

從業員諸君ニ告グ

先頃カラ我が坑ノ附近ニ爭議團ナルモノガ出來テ、頻リニ不穩ナ「ビラ」ヲ撒イテ居リマスガ、諸君ハ一向ソシナコトハ問題ニシナイデ、毎日熱心ニ仕事ニ従事サレテ居ルコトハ誠ニ喜バシイ限リデアリマス。

所謂爭議團トカイフノハ何ノコトカサツハリ譯ガ分リマモン。中村、清田、榎ハ運動會ノ經費ノコトデ喧嘩ヲシタコトカラ、三人ガ當坑ヲヤメタノデスガ、ソノ中ノ榎ガ解雇手當ニ不服ヲ唱へ、直方ノ坑夫組合九州聯合會ノ原喜久松トイフモノニ應援ヲ頼ンデ常平素働クノガ嫌デ「のらくら」シテ金ノ慾シイ連中バカリ數名ト一所ニヤツテ大袈裟ヲ要求書ヲ會社ニ提出シ、爭議ダ爭議ダト、騒ギ廻ツテ居ルノデス。實ニ笑止千萬ナ話デス。

諸君ノ間ニハ

立派ナ自分達ノ組合ガアルコト、

コノ組合ハ種々ノコトデ常ニ會社ト話合ヲシタリ希望ヲ述ベタリシテ萬事圓滿

ニ運ンデ居ルコトハ、

萬々御承知ノコトデ、待遇改善ナドノ話モ組合カラノ話ナラバ、會社モ快ク聞イテ、出來ルコトハ順次今迄モ實行シテ來テ居リマス。

然シ物事ハ一時ニ萬事ヲ解決スルコトハ出來ルモノデアリマセン。諸君ガ樂

ニ仕事ガ出來ル様ニ、

坑内外ノ設備モ段々ニ良クシ、

勤續慰勞金制度デモ、

就業手當支給ノコトデモ、

又最近ハ會社ノ購買會ヲ諸君ノモノニスルコトデモ、

着々實施シテ居リマス。現ニ只今モ諸君ノ社宅ヲ新築中デアリマス。

諸君、坑夫組合九州聯合會トカイフモノガ、眞ニ諸君ノ幸福ヤ福利ノコトヲ、何デ考ヘテクレル因縁ヤ親切ガアリマセウカ。ヨクコノ道理ヲ考ヘテ、如何ニ誘惑ガアロウト、虚構ノ宣傳ガ飛バウト、ソシナコトニハ一切耳ヲ藉スコトナク、諸君自身ノ問題ハ諸君自身ノ組合ノ力ニヨツテ解決スルコトニ、堅ク御決心ヲ願ヒタイノデアリマス。

昭和八年十二月二日

古河西部鑛業所